

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 18-008)

1 フィジーの労働大臣が、太平洋共同体（SPC）のハイレベル協議において、気候変動に対抗するためには、オーストラリアやニュージーランドも含めた太平洋島嶼国が協力して対応することが必要と発言

[原文](#)

(7 May 2018, Fiji Times)

2 太平洋諸島フォーラム（PIF）は、国際連合のジュネーブ事務局に常任のオブザーバー事務所を設置

[原文](#)

(8 May 2018, Pacific Forum Secretariat)

3 ニュージーランドの外相が、同国は太平洋島嶼国への支援額を今後 4 年間で 3 割増の約 7 億ドル以上まで引き上げると発言

[原文](#)

(8 May 2018, Radio NZ)

4 オーストラリアは、太平洋島嶼国への中国の影響の高まりに伴い、同諸国への援助を引き上げ（パプアニューギニアやソロモンへの海底通信ケーブルの設置プロジェクト支援等に、約 10 億ドルを支援）

[原文](#)

(9 May 2018, ABC News)

5 オーストラリアがツバルに大使館を開設へ

[原文](#)

(9 May 2018, Australian Financial Review)

※全文は読めません

6 バミューダにおいて Ocean Risk Summit が開催（世界中の政財界のリーダー（国連海洋特使のピーター・トンプソン氏も出席）が集まり、変化する海により生じるリスクに関し議論、解決策を検討する初の試み）

[原文](#)

(9 May 2018, Bermuda News)

7 オーストラリアの年間の対外援助予算（42 億ドル）は、国家予算に占める

割合としては過去最低レベル（グラフ参照）であり、このうち、太平洋島嶼国への援助は最大の割合（13億ドル）を占める

[原文](#)

(9 May 2018, The Guardian)

8 中国の支援（総額 5,400 万ドル）により、サモアの国際空港が拡張

[原文](#)

(9 May 2018, Radio NZ)

9 中国による太平洋島嶼国のインフラプロジェクトへの投資が、アメリカ、オーストラリア、フランスにとって脅威になる

[原文](#)

(10 May 2018, Bloomberg Audio News)

10 バミューダ諸島の国際的な事業である保険事業が、リスク評価の観点から海洋の変化に対する有効な対抗手段になる可能性（Ocean Risk Summit において、海洋リスクに関する指標（ocean risk index）の作成が議論）

[原文](#)

(10 May 2018, Royalgazette.com)

11 台湾の高雄において、防衛ビジネスフォーラムが開催され、アメリカを含む多くの軍事関連企業が参加

[原文](#)

(10 May 2018, Focus Taiwan)

12 オーストラリアの内務大臣は、1,000 人以上の亡命希望者がパプアニューギニアとナウルの難民キャンプにおり、その多数が受け入れ先が見つからず残される見通しと発言

[原文](#)

(10 May 2018, Island Times)

※Island Times は、時間帯によってアクセスできない場合がございます。

その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。

13 日本の無償資金協力（約総額 1,700 万ドル）により、パラオの水供給システムが改善

[原文](#)

(11 May 2018, Island Times)

※Island Times は、時間帯によってアクセスできない場合がございます。

その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試してください。